

エトフェンプロックス・ジノテフラン水和剤 トレボンスターフロアブル	取扱メーカー： クミカ、三井アグロ 原体メーカー： 三井アグロ、三井アグロ
成分： エトフェンプロックス〔ピレスロイド系 PRTR・1種〕…7.0% ジノテフラン〔ネオニコチノイド系〕……………3.0%	性状： 類白色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- カメムシ類・ウンカ類・ツマグロヨコバイ・コブノメイガの防除に効果を発揮する。
- 殺虫効果に加えてカメムシ類への吸汁阻害、ウンカ類への忌避効果が期待できる。
- 無人ヘリコプターでも散布できる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 使用前によく振ってから使用する。
- 本田の水稲に対して希釈倍数300倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用する。

【安全対策上の注意】……………

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 甲殻類、冷水魚に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。養魚田及び養殖池等周辺での使用はさける。
- 無人ヘリコプター散布の際は、共通注意事項2、空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- 共通注意事項7、ミツバチに対する注意事項を参照。



【適用と使用法】……………

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	エトフェンプロックスを 含む農薬の総使用回数	ジノテフランを含む 農薬の総使用回数
稲	ウンカ類 カメムシ類 コブノメイガ ツマグロヨコバイ フタオビコヤガ	1000 倍	60 ～ 150 ℓ	14 日前 まで	3 回 以内	散布	3 回以内	4 回以内 (育苗箱への 処理及び側条 施用は合計 1 回以内、本田 での散布、空 中散布、無人 ヘリ散布は合 計 3 回以内)
	カメムシ類	300 倍	25 ℓ					
		ウンカ類 カメムシ類 コブノメイガ ツマグロヨコバイ	8 倍		0.8 ℓ	2 回 以内	無人ヘリ コプター による散 布	2 回以内
だいず	カメムシ類							